

令和6年9月27日

6年生保護者様

丹波篠山市立今田小学校

校長 細見 泰弘

学力・学習状況調査 生活習慣状況調査結果について【6年】

6年生を対象に4月18日に実施された「全国学力・学習状況調査」と5月20日に実施された「丹波篠山市生活習慣状況調査」の結果をまとめました。今回の調査結果をもとに、これまでの指導について振り返り、さらなる学力・生活習慣の向上に取り組めます。今後力を入れることを「重点ポイント」としてまとめました。

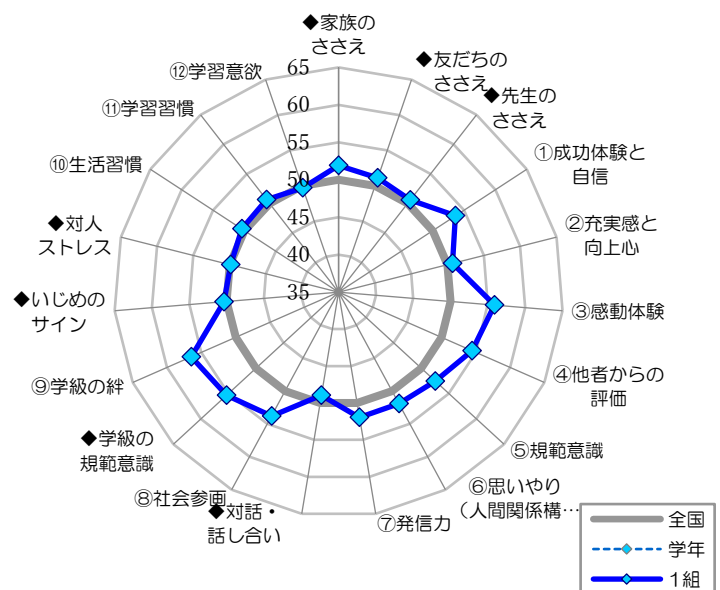
ご家庭でも、よりよい学校生活を送れるようご支援ください。

【生活習慣に関する調査結果の概要】

(生活の様子について質問し、内容項目を18項目に分類してまとめています。)

※全国平均を50とし、5%以上で「上回っている」、5%以下で「下回っている」と表しています。

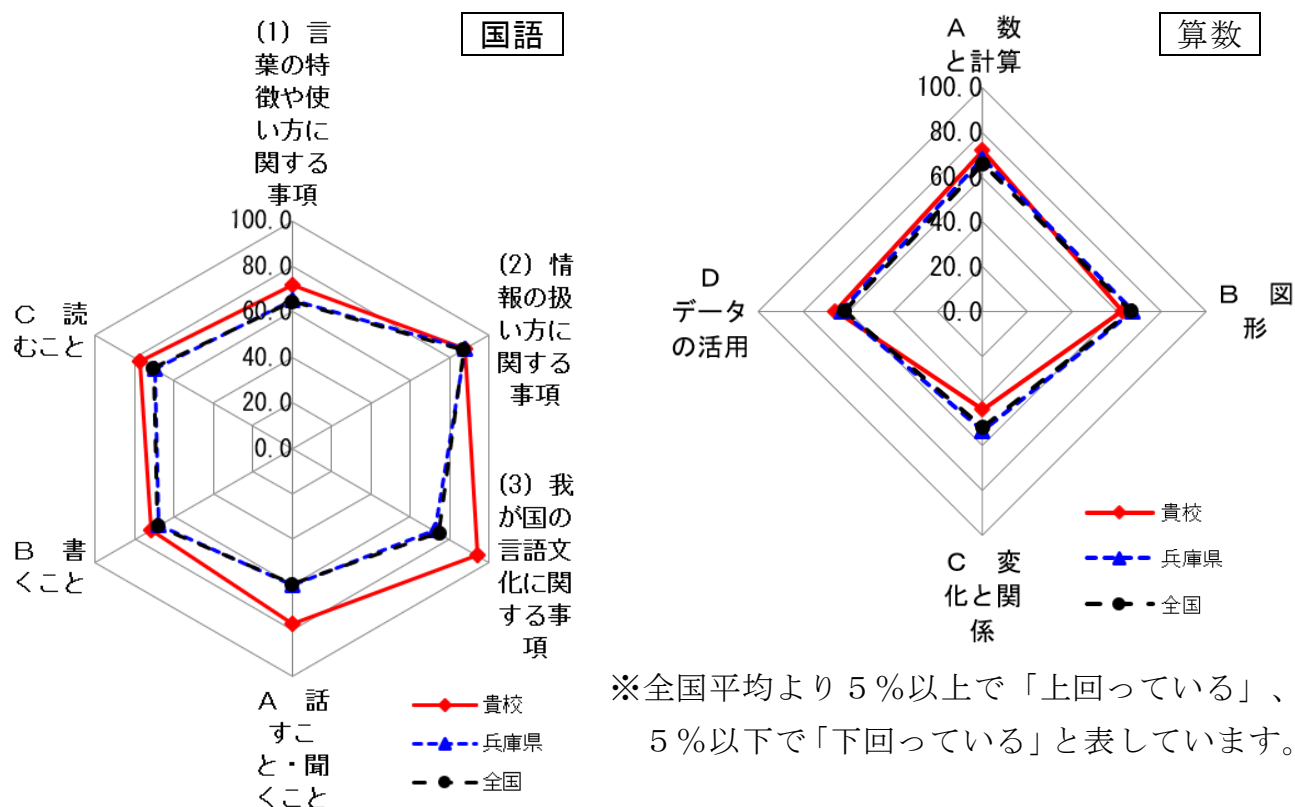
○6年生は、「学級の絆」「感動体験」「学級の規範意識」が全国平均を上回りました。学年の平均値が最も低い項目は「対話・話し合い」でした。



重点ポイント

- ・学級全体での話し合いの場面では、発言する児童が偏る傾向があります。全体での発表の前にペアや班での活動を取り入れるなど、スモールステップで自信をもって発表できるようにしていきます。また、「間違っても大丈夫」と個々の児童が思えるような学級全体の雰囲気づくりができるよう、児童と一緒に取り組みます。
- ・担任以外の職員とも連携し、日常的な関わりや生活アンケート等を活用して、一人一人の児童理解に努めます。そのうえで、いつもと様子が違う際には積極的に声をかけ、個別に話を聞く機会を設けます。
- ・運動会や修学旅行などの行事での取組の中で一人一人の役割を作り、達成感が味わえるような取組をします。

【学力に関する調査結果の概要】



○6年生の国語は、全体として全国平均を上回りました。領域別では「言葉の特徴や使い方に
関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全国平均を上回りました。全国平均を下回る項目はありませんでした。

○6年生の算数は、全体として全国平均と同程度でした。領域別では「数と計算」が全国平均を上回り、「変化と関係」は下回りました。

重点ポイント：国語

- ・学習の振り返りや行事の感想を書く機会を活用し、文字数の制限や指定された言葉を使うことなど、提示された条件を意識して文章を書く学習を取り入れます。
- ・朝学習の時間も有効に活用し、文法に関する学習に取り組んだり、読書に親しむ時間を確保したりします。

重点ポイント：算数

- ・算数で使う用語や図形の概念などを正しく理解できるよう、普段の授業から意識づけを行います。
- ・答えそのものを発表するだけでなく、それを求める経過や考え方を説明する機会を作ります。その際に、みんなで話しあい、力を合わせて問題解決する協働的な学びを大切にするとともに、学びを生かして一人で最後まで自己解決する経験もできるようにしていきます。